

KJ法を使ったワークショップを学ぶ

KJ法はワークショップやブレインストーミングなどに応用され、広く活用されています。文化人類学者川喜田二郎氏によって創案された発想法です。フィールドで集めた（取材した）データを360度の角度から定性的にとらえていく「現場の科学」ともいべき方法です。特に社会調査や地域診断、アンケートの項目づくり、多方向の意見の集約に有効です。気になることを形にしていく新たな発想法です。この講座では、KJ法の手法の基礎的な方法をワークショップ形式で学びます。

日 時	会 場	内 容
7月4日（土） 10:00～17:30	サテライトキャンパスひろしま （広島市中区大手町1-5-3）	「KJ法の概論とパルス討論、ラベル化と図解の方法を学ぶ」 KJ法の概要を学びます。また、広義のKJ法には、単にデータを統合するだけではなく、データを収集（あるいはアイデアを発散）させる技法があります。「パルス討論」とは会議討論法として生み出された方法です。テーマに沿って実際にパルス討論を体験します。これにより、ブレインストーミングのまとめの方法を体得していきます。
7月5日（日） 10:00～17:30	県立広島大学 三原キャンパス （三原市学園町1-1）	テーマに沿って出た意見をラベル化した後、データをまとめていくために、KJ法ならではの図解の方法を学びます。特に、今回は基礎の部分である探検ネットの方法や図解を体験し、実際のワークショップでの活用方法を学びます。

※昼休憩1時間を含みますので、昼食は各自でご準備ください。

- 講 師：県立広島大学保健福祉学部 人間福祉学科 准教授 田中聡子
- 受講対象者：KJ法、ワークショップに関心のある方
- 募集人員：20名（先着順）
- 受講料：3,000円
- 申込方法：①公開講座申込書（別紙：太枠内を記入）と②返信用封筒（長形3号：横120mm×縦235mm）に82円切手を貼り、申込者の住所・氏名（様）を記入し、お申し込みください。

6月下旬に受講料振込書と受講案内をお送りします。

なお、既納の受講料は返還できません。定員に達し、受講できない場合は別途お知らせします。

- 申込締切：平成27年6月15日（月）必着
- 申込・問合せ先：〒723-0053 三原市学園町1番1号 県立広島大学三原地域連携センター
公開講座「KJ法を使ったワークショップを学ぶ」係
TEL：0848-60-1200（直通） 0848-60-1120（代表）
E-mail：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※受講申込に伴う個人情報については、公開講座以外の目的には使用しません。

※本学ホームページにも掲載しています。

平成27年度 県立広島大学公開講座申込書

受講番号 (区分コードNo)

講座名	KJ法を使ったワークショップを学ぶ
受講希望会場	サテライトキャンパスひろしま ・ 三原キャンパス ※受講を希望する会場に○印をご記入ください。
ふりがな 名前	
現住所	〒
電話	() -
E-mail	
職種	

※太枠内をご記入ください。

*受講申込に伴う個人情報については、公開講座以外の目的には使用しません。

----- (切り離さないでください) -----

受講票

受講番号 (区分コード)	ふりがな	会場
	名前	サテライトキャンパスひろしま ・ 三原キャンパス

※太枠内をご記入いただき、受講を希望する会場に○印をご記入ください。

講座名 : KJ法を使ったワークショップを学ぶ

この公開講座の受講者として認めます。

平成27年 月 日

県立広島大学 三原地域連携センター
〒723-0053 三原市学園町1番1号
TEL : 0848-60-1200 (直通)
0848-60-1120 (代表)

初回講座出席の際、受講票と受講料振込みを証明する書類を受付に提示してください。